



令和8年4月24日(金)
第 3 号



飯塚市立小中一貫校穂波東校
中学部・校長 秦 俊明



自律的な学習者の育成

学校で学んだことが、子どもたちの「生きる力」となって、明日に、そして、その先の人生につながってほしいと願います。学校で学んで得た力は、これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動」することができ、生徒の将来の幸せ(ウェルビーイング)が実現できると信じます。学校通信第1号で掲載していましたが、本校は、子どもたちそれぞれが持っている個性を伸ばし、自ら計画を立て、実践し、振り返りを行うことで自己調整を図りながら、目標の達成をめざす自律的な学習者の育成に努めています。

令和8年度の本校の特徴的な教育活動や取組

- **9年生**
 - ・裁判所見学(説明、模擬裁判員裁判)と大宰府天満宮合格祈願 7月14日(火)
 - ・立志式(生徒一人一人が決意を述べます) この他、高校出前授業、マナー講座を予定しています。
- **8年生**
 - ・スペース LABO、環境ミュージアム見学 ・修学旅行(京都・奈良方面) 1月27日(水)～29日(金)
- **7年生**
 - ・キッズニア福岡体験(職業やサービスを体験) ・ファイナンスパーク(生活設計体験学習)
 - この他、SDGsの取組、達人に学ぶ(ゲストティチャー招聘)、先輩に学ぶ会(ゲストティチャー招聘)を予定しています。
- **全学年** アリーナで、芸術鑑賞会(10月頃予定) 学級力向上アンケート(学期に1回)
数学リカバリーウィーク(補充学習)
- JICA(独立行政法人国際協力機構)と連携し、ゲストティチャーの招聘 ※下線は新規の教育活動や取組です。

小中合同の取組

(児童・生徒 子供同士)

- C-L Time (Co-Learning Time) 異学年交流学習
 - ・かけ算九九ボランティア先生役：中学部ボランティア
 - ・英語活動(予定)
 - ・中学部文化発表会への5, 6年生の参加 など
- 合同行事
 - ・始業式・着任式・離任式・修了式
 - ・避難訓練(火災、地震)・災害時引渡訓練・平和授業
- ほひがプロジェクト
 - ・小・中・地域が協力して花植え

(中学校の教師が小学部の授業へ)
- チャレンジ授業
 - ・小学部年間指導計画に基づいた学習内容を中学部の教員が小学生へ専門的に指導

安全対策

不審者対応のため、学校内に防犯カメラを設置します。また、登下校中の見回りや不審者対応のため、警察・交番と連携し、見回りの強化をお願いしています。

教育相談

学年がかわり、不安や悩みを抱えていないか、例年6月に行っていた教育相談を4月中に行っています。

5月の主な行事

- 1日(金) 心電図検査(7年)
- 13日(水) 体育会予行練習
- 17日(日) 体育会(半日開催)
- 18日(月)、19日(火) 16日、17日振替休日
- 20日(水) 体育会雨天順延日
- 22日(金) 歯科検診
- 25日(月) 全国学力・学習状況調査(9年)「英語 話すこと」
- 26日(火) 県学力調査(8年) 国数英、尿検査(一次)
数学リカバリーウィーク～29日(金)
- 27日(水) 尿検査(一次)
- 28日(木) 県学力調査(7年) 国数英
- 29日(金) 小中合同避難訓練

6月の主な行事

- 1日(月) 学校開放日
- 2日(火) 9年実力テスト
- 3日(水) 内科検診(8年)
- 5日(金) 小中合同引き渡し訓練
- 8日(月) 大学と連携した校内授業研修、部活中止～16日
リカバリーウィーク～11日
- 9日(火)、10日(水) 検尿二次
- 12日(金) 生徒総会
- 15日(月)～17日(水) 期末考査
- 17日(水) 内科検診(9年)
- 18日(木) 小中合同研究会
- 22日(月) 耳鼻科検診
- 24日(金) 内科検診(7年)

評価

学校によっては、テストは、定期考査をなくし、スモールステップの単元テストで評価をしている学校も増えてきています。本校は、知識・技能、思考力・判断力・表現力等は、単元テストと定期考査を組み合わせ、評価を行っていきます。本校の評価の知識・技能、思考力・判断力・表現力等は、以下のもののみで行っていきます。(先行研究や福岡教育大学教授の指導・助言を仰ぎながらすすめています。)

- 知識・技能～(単元テスト、小テスト、定期考査、学期に数回行います。)
- 思考力・判断力・表現力等～(定期考査やレポートなどで評価します。)定期考査の思考力・判断力・表現等を問う問題は、自学ノートの持ち込みをすることもできます。自学ノートに書かれた内容をうつすだけでは問題は解けません。自学ノートについては、各学年でオリエンテーションを行い、取組を説明していきます。この取組は、家庭学習の充実や自律的な学習者の育成につながっています。

